

ナビゲーションシステムについて

ナビゲーションシステムとは、地図上に目的地や目的地までのルートに登録することにより目的地までの道案内をするシステムのことで、

現在地の測位について

GPS(Global Positioning System)はアメリカ国防総省が配備を進めた人工衛星を利用した位置検出システムです。高度21,000 kmの宇宙にある3つ以上の人工衛星からの電波を受信し、三角測量の原理を利用して測位を行います。本機ではこのGPS衛星の電波を受信して現在地を測位します。

※GPS衛星はアメリカ国防総省により管理されており、故意に位置精度を落とすことがあります。

このようなときは、現在地がずれる場合があります。

準天頂衛星システム「みちびき」について

日本の宇宙航空研究開発機構(JAXA)が、GPSを補助／補強する目的で実証実験を進めている衛星測位システムです。GPS衛星からの電波を受信しにくい山間部やビル街でも、衛星からの電波を受信しやすい点が特徴です。本機ではGPS衛星の補助として利用することができます。

※準天頂衛星システムは現在、実用化に向けた実証実験中のため、衛星からの電波を受信できる時間が限られ、受信時間帯も変化しますので、深夜や早朝しか受信できない場合もあります。また、衛星側の都合により精度が落ちたり、電波を利用できなくなることもあります。

現在地を測位するまでの時間

本機をお買い上げ後、初めてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、現在地を表示するまでに15～20分程度かかることがあります。

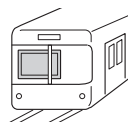
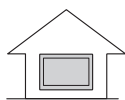
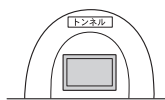
必ず見晴らしの良い場所で電源を入れ、現在地が表示されるまでは移動しないでください。

現在地が表示されると、正常に使用することができます。

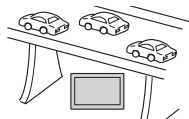
現在地の測位ができない環境について

次のような環境では、GPS衛星からの電波が受信しにくくなり、現在地の測位ができません。

- トンネルの中
- 建物の中
- 樹木の間
- 自動車以外の乗り物の中



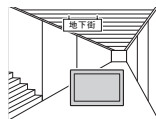
- 高速道路の下



- 高層ビルなどの間



- 地下街



- 曇り／雨などの悪天候



※同じ場所でも、次のような理由でGPS衛星の受信数が変動します。

- GPS衛星は地球の周りを移動する周回衛星であり、時間によって位置が変わるため。
- GPS衛星の受信は、GPS衛星の周波数に近似した他の電波の影響を受けるため。
- 車内でご使用の機器(ETC車載器、DSRC車載器、無線機、レーダー探知機など)の妨害、または一部の車種に使用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムなどにより電波がさえぎられ受信感度が悪化したり受信しなくなることがあるため。